

アロハときどき子ども!?



営業部  
Sさん

宮崎に住むようになり、11年が経ちます。宮崎に住み始めて1年後、ペット可の賃貸マンションだったこともあり、飼いだめたのがフレンチブルドッグのアロハちゃん(♀)。今年の1月で10歳になりました。ちなみに私には現在7歳と5歳の子どもがいます。アロハちゃんは我が家の長女として、子どもよりもかわいいと正直思ったり思わなかったり。(長女、長男よ、すまん。。。)

そもそも、私はそれまで犬を飼ったことがなく、どちらかと言えば苦手でした。

しかし、今では愛するアロハちゃんだけでなく、散歩している犬、ペットショップにいる犬などにかく犬がかわいくて仕方ありません。何がそうさせたかという、犬は座ったり、寝ていたりするとそこに寄り添ってきます。それがたまら



なくかわいいのです。飼えばわかります! そのおかげで、大きさや個性ある顔立ち犬種問わず、今は犬が大好きです!

ペットショップで販売している犬は、高額で販売されています。その金額をパッと見ると「高い!」と思うかもしれませんが、でも、共に過ごす時間はお金では買えない特別なものだと思います。今となっては、金額の大小なんてまったく関係ありませんが。。。

フレンチブルドッグの寿命は、長くて15年と聞きます。残りの時間が限られているだけに、今まで以上にアロハちゃんを溺愛し、余生を甘やかして過ごさせたいと思います。

最後に、何匹も飼う余裕はないので、今はできませんが、アロハちゃんがいなくなっても、今後も私は犬とともに人生を過ごすと思います。その時は、飼い主が決まらない犬、さまよっている犬の役に立ちたいと考えています。アロハちゃんからは命を大事にする気持ち、ほかにも本当に数多くのことを学びました。1匹しか面倒みれませんが、殺処分になる命を救って家族の一員にしたいと思います。

わたしたち、  
X O X O になっています!



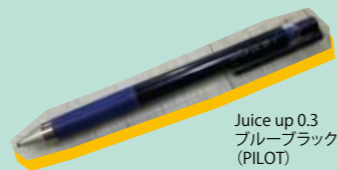
編集部  
Tさん

マイ・ベストパートナー  
こだわりの筆記用具



MY LIFE WITH A CAT!!!  
我が家のアイドルきなこ

佐土原の実家にいるときは当たり前だった猫の存在。結婚後、猫嫌いの夫に遠慮してずっと我慢していましたが、昨年9月に実家の外猫にベビーが生まれ、そのうちの1匹を今年の1月に引き取ることにしました。猫がいる生活は想像以上に楽しく、笑顔も1.5倍に増えました。子どもたちにもいい影響があり、自己中心だったのが小さな存在を常に気かけ、お世話も積極的にするようになりました。今後は1匹では寂しいだろうとおもうので、夫には内緒でもう1匹飼おうと考えています。



Juice up 0.3  
ブルーブラック  
(PILOT)



ジェットストリーム4&1 極細0.38  
軸芯シャンパンゴールド  
※限定色(三菱鉛筆)

編集という仕事をする上でかせないもの、それは「筆記用具」。

いまや文房具屋をちょいとのぞけばシャレオツなボールペン・シャープペンが山盛り状態。そんななか、重視するのは「機能性」。一言で機能性といってもシチュエーションや使う人によって使い勝手がいいか悪いか、それぞれ。わたしはシャープペンは0.5、ボールペンは0.38と決めている。

昨年末、手に入れたお気に入りボールペンの5機能バージョン。このお気に入り、0.38径単はあたりまえのようにあふれているのに、なぜこれまで5機能型(ボールペン4色(黒・赤・青・緑)とシャープペン)がなかったのか摩訶不思議。ちょっぴり抵抗ありの力強いとした書き心地とインクの濃さ、そして筆圧さえもコントロールしてくれる抜群の安定感。まあ、重さはもうちょいあった方が好みだけど。おっと、ただひとつ。ゲルインキボールは0.3が厳守、色はブルーブラックで。

ほぼ毎日更新中!  
いまさらSNS、されどSNS

「えええ? そうなんですか?」と驚かれることも多いのですが、編集部一同、自慢じゃありませんがSNSオンチ。アカウントはあるものの、これまでfacebook、インスタグラム、ツイッター、LINEを使いこなせていませんでした。

「これではいけない!」と今年に入ってから本格的に始動。現在、タウンみやざき、jupia、鉾脈社のそれぞれのfacebook、タウンみやざきのLINE、jupiaのインスタグラム、ほぼ毎日何かしら更新中です。

そして編集部だけでなく全社員がチームとなって、それぞれをそれぞれに更新。ネタ探し合戦が展開中です。私自身、これまで正直面倒だと思ってきたSNSも、始めてみると読者の方々との距離を近く感じていいもんだなあと思っています。リアクションをダイレクトにもらえるのもうれしいですし、フォロワーが増えると励みになります。

本誌とはひと味違って、ゆる〜く、でも真面目に(?) ネタをアップしていますので、ぜひのぞいてみてください。

フォローもよろしく  
お願いいたします!



編集部  
Yさん

取材・得情報 好評更新中!

Facebook **jupia**

Facebook **鉾脈社**

Facebook **タウンみやざき**

LINE@ **タウンみやざき**

townmiyazaki.ne.jp

発行所 **鉾脈社**  
〒880-8551 宮崎市田代町263番地  
TEL0985-25-1758 FAX0985-25-1803

鉾脈社 検索

こうみやく通信 創刊号 2018年3月10日発行

創刊号!

こうみやく通信  
koumyaku paper magazine 2018.3

このたび弊社とお客様とをつなぐ「通信」を発刊する運びとなりました。今後、皆様とさらに親交を深めていければと思います。記念すべき創刊号は、社員の熱い思いをお届けします!

今年からもち米作りを行うことになりました。



常務  
Gさん



初の田起こし完了!

鉾脈社



宮日出版文化賞に弊社刊行の  
2冊が選ばれました。



おめでとう  
ございます！  
総務部  
Sさん

第28回宮日出版文化賞が発表されました。椎葉村に語り継がれる民話を綴った「平家の里 椎葉村の昔語り 上巻 昔ばなしの部」(椎葉村の昔語り記録委員会監修、西南学院大学民俗学研究会 山中耕作・井上芳子・天野千振 ほか編集)、特別賞には、60年の創作活動の中から10冊の詩集をまとめた「杉谷昭人 詩集 全」(杉谷昭人著)が選ばれました。いずれも、弊社で刊行いたしました。なお、杉谷昭人先生は弊社の顧問として、長年編集のご指導もいただいております。あらためて深く感謝いたします。

## 別冊情報

### ランチパスポート

ランチパスポート都城版vol.3が3月1日発売となりました。今回、都城版を担当をさせていただき何度も足を運んでいると、毎回表情が変わる高千穂峰や自然の雄大さを感じました。休日にも何度か足を運び、ランチや温泉を楽しみました。日々の仕事の中でその土地の魅力を知り、好きな街がどんどん増えていくのがこれからの楽しみです。

### 古民家れすとらん

宮崎から九州へ——。「古民家れすとらん」各県版、好評です。2013年、宮崎からスタートした「古民家れすとらん」シリーズ。鹿児島、熊本、福岡、大分、北九州と好評のうちに展開。昨年には改訂増補版も刊行しています。昨年12月に発売した熊本古民家れすとらん。2月に熊本県内の書店へ巡回に行きました。売切れ店もあり、売場

日本語に対する  
気持ちが伝わります！

### 最近いただいたお客様の言葉

「段落の置き方、句読点のつけ方、言葉の使い方など、勉強になりました」。現在編集中の自費出版のお客様にいただいた言葉です。原稿をいただく前にお客様自身も推敲・校正を重ねたそうで、また普段から本をたくさん読まれるそうですが、「今回の構成・校正には驚きました。なにより日本語に対する気持ちが伝わります」と、うれしいお言葉をいただきました。

“もうひとつついでに、もうひとつプラスαを”という最近の社内の合言葉をうけて、私自身は校正をお出しするときに、こちらの方針をお伝えする文書を添えるようにしました。これまで口頭ではお伝えしていたのですが、文字にしてみると共通認識として整理され、お客様が校正を見るときに抛り所となります。また、お客様に判断していただきたい部分や、気をつけて見ていただきたい言葉なども示すようにしました。

完成までにはもう少しかかりますが、できあがったときに、お客様と一緒に《感動》できる仕事にしたいです。

### 入社1年目の仲間へ感謝

コンペで獲得した商品の各所への納品・発送が昨日(2月26日)に終わりました。

コンペの結果を報告いただいた時から「このデザインが気に入って」と先方担当のKさんが言うほど良いデザインでした。

そのデザインを担当してくれたのが、昨年4月入社したばかりの10代の制作部員でした。

おかげで打合せもスムーズに進み、時間の無いなかでの仕事でしたが、Kさんの思いが先方の部署内を動かして予定通りのスケジュールで全てが完成しました。

納品後の挨拶の時に「もしかしたら年度末の人事異動で動くかもしれませんが、もっとこんな仕事をしたかったです」と感謝の言葉を頂きました。新社員さんに感謝です。

### 私的編集部活動報告

“新しき”に  
触れる

取材を受けてくださるお店や、情報を提供していただく会社のみならず。毎月定期的にやり取りをさせていただいている方もいらっしゃる。初めてお会いする方もいらっしゃる。仕事上、当たり前と思われられるかもしれませんが、編集部という職場にいないければ、お会いする機会も、聞かせてもらえないお話もたくさんあります。

今まで生きてきた中で全く触れることのなかった分野のお話も、一から教えていただく毎日です。まだまだ「編集」の入口にすら立てていないのかもしれませんが、取材する際、原稿を書く際に心がけていることがあります。

「事実を、わかりやすく、魅力を伝える」。原稿の文字数やレイアウトに日々苦戦していますが、行き詰ったときに心の中で唱える呪文です。

これからも精進してまいります。

みなさまよろしく  
お願い致します！

### 今月のお楽しみ♪

3月の楽しみは『第6回アクサレディ ゴルフトーナメント in MIYAZAKI』。第2回大会から伯父を連れて毎年観戦に行っている同トーナメント。今年は3/23(金)・24(土)・25(日)に開催されます。去年は飲み過ぎて妻に怒られたので、今年は気をつけます。桜の満開とうまく重なることを願って！

わくわく  
ドキドキ

1月末に発行された『裏鳥海の「奇蹟」』は秋田県由利本荘市鳥海町が舞台です。本が出来上がるまでに、本文中に登場してくる方と何度か連絡をとります。その際、話に出てくる気候の話には毎回驚きました。

先日は「玄関だけは毎日除雪するけど、その雪が相当高くなってしまって5m近くになってしまったんじゃないかなー」と笑いながら言われました。

由利本荘市のライブカメラを教えてもらったので見たところ、会社の外とのギャップがありすぎて、こんなに違うものかと思いました。

### 日本って広いな

### 制作室の掃除に救世主登場!!

毎日のお掃除は大変ですね。皆様は床掃除、どのようにされていますか？

制作部では、毎朝室内を雑巾がけしていたのですが、これまで長い間、膝をついてせっせと雑巾がけしておりました。小さな埃もパソコンにはダメージを与えるので、せっせせっせと……結構な重労働でした。

そんなある日「これを使用してください」と総務より支給されたのが、おそうじハンディモップ！

ホームセンターなどで目にする〇〇ワイパー？のようなものに、雑巾をクイッと挟み込むだけ…というものですが、今まで雑巾がけは膝をついて行うものだと思っていた、ザ・昭和的な固定観念を見事に覆すニューアイテム！使ってみると、とても楽だし、手拭きでは拭けない、奥の方まで届く届く！みんなで喜び、重宝し、今では毎朝欠かせないアイテムとなりました。こういう「目からウロコ！」なもの、まだまだあるかもしれませんね。

### プチ情報

最強！春のスイーツ  
期間限定で登場



「3月までは商品として販売しますよ」と大戸野即売所のスタッフさん。

よもぎの香り豊かな日南市北郷町の大戸野即売所の名物・草だんごと南いちご農園のフレッシュないちごが1つになった『いちご大福』1個160円。残念ながら、いちごの入荷によって店頭に並ぶのかは不確定です。前日もしくは当日9時までに、電話で確認してくださいね。

大戸野即売所 ☎0987-56-1035